



## 「カキドオシ」

畑や野原、道端、庭など、どこでも普通にみられる雑草です。垣根を通り抜けて、どこまでも伸びていくので、垣根通しの意味で、この「カキドオシ」という名前が付いたといわれています。また、長く伸びた四角い蔓の所々に対生した葉柄が付き、その先端に丸い葉が付いている形態が、ちょうど穴の開いたお金を糸に通しているようだというので、連銭草という生薬名を与えています。さらに、この植物が、小児の疳や夜泣きに効果があるので、一般的にはカンドリソウ（疳取

草）とも呼ばれています。カキドオシの花が咲くのは、四月ごろから六月ごろです。この花が咲いている時期に採取し、乾燥して生薬にします。湿疹など皮膚の炎症がひどいときには、煎じた液を風呂に入れて入浴すれば、かゆみも取れ、次第に治ります。この柔らかな蔓先と花を摘み集めて、かき揚げにしたり、おひたしにして食べると、特有の香りがあり、春を楽しむことができ、力がわいてきます。



▲煎じて飲めば、虚弱な老人や子どもの強壮剤となり、鎮痛、利尿剤として、肺炎、糖尿病、高血圧、神経痛などに効果があるカキドオシ  
※当市で「薬草活用講演会」をしていたいた村上光太郎先生の連載より一部抜粋

問 商工業課 ☎82・5874 / IP ☎88・9075



▲できあがった冊子

## ③「上龍門地域探訪」冊子ができました

「上龍門地域まち協」  
大正10年に地域の文化財や史跡を調査して発行された「上龍門村史跡調査」を参考にして、平成28年から令和元年の4年をかけてそれぞれの自治会内を探訪しました。

この探訪は毎回、資料を作成して参加者に配布するとともに、探訪する地区の方々がボランティアガイドとなつて参加者を案内し、地域のことについてお互いに理解を深める取り組みとなつていきます。  
この「地域探訪」の集大成として、配布資料をもとに新たな資料集の編集を行いました。さらに「上龍門村」の沿革年表と地域の皆さんから提供していただいた昔の写真を加えて、資料集「上龍門地域探訪」を発行しました。この資料集には地域の良さや地域で守られている宝物がぎっしり詰まっています。  
「ふるさと上龍門」を紹介するこ



▲▼年表や写真を使ってわかりやすく紹介しています

| 項目       | 内容                    |
|----------|-----------------------|
| 上龍門村史跡調査 | 大正10年に発行された村史跡調査の複製版。 |
| 上龍門村の沿革  | 上龍門村の歴史と発展の過程。        |
| 地域の文化財   | 地域の重要な文化財の紹介。         |
| 地域の自然    | 地域の自然環境と風景の紹介。        |
| 地域の産業    | 地域の主要な産業の紹介。          |
| 地域の人口    | 地域の人口推移と現状の紹介。        |
| 地域の交通    | 地域の交通手段と道路の状況の紹介。     |
| 地域の教育    | 地域の教育施設と教育の状況の紹介。     |
| 地域の福祉    | 地域の福祉施設と福祉の状況の紹介。     |
| 地域の防災    | 地域の防災対策と防災意識の紹介。      |
| 地域の環境    | 地域の環境問題と環境対策の紹介。      |
| 地域の未来    | 地域の未来への展望と課題の紹介。      |



▲懐かしい写真も掲載しています



【大宇陀地域担当】  
増田 順作（ますだ じゅんさく）

「人」が一番魅力！  
地域みんなで、お互いに支え合い（おたがいさま）、助け合い（おかげさま）ながら、宇陀の魅力・想いをまちづくりに活かしていきたいと思っています。



【室生地域担当】  
藤田 善弘（ふじた よしひろ）

互いの理解を共感に  
地域には隠れた魅力がいっぱいです。地域の人々が考え工夫したものや伝えてきたものなど、楽しく暮らすための活動や取り組みを通じて、人の結びつきを強くできればと考えています。



【菟田野地域担当】  
吉田 泰之（よしだ やすゆき）

住みたくなるまちづくりを一緒に！  
子どもたちから高齢者まで、私たちが安心して暮らせるまちを一緒に作りたいと思います。

【菟田野地域担当】  
亀井 保司（かめい やすし）

活力ある地域づくりを！  
「継続は力なり」をモットーに地域の皆さんとともに活気のある地域づくりを進めていきたいと思っています。



▲境内を彩るしだれ桜



▲小雨の中でのしだれ桜まつり

今年も本堂横には、地元で作ったおでんやおかきなどの出店を設け、花見客のおもてなしをしました。また、夜間はライトアップもあり、しだれ桜の優雅な姿を昼も夜も多くの方に見てもらうことができました。



▲地元のおでんやおかきでおもてなし

## ①地域づくり

### アドバイザーを紹介

まちづくり協議会の運営や取り組みに向けた地域住民の活動を支援する「地域づくりアドバイザー」を、まちづくり支援課、各地域事務所に配置しています。よろしくお願いします。



## ②室生西光寺

### しだれ桜まつり

（室生地区まち協）

室生地区の西光寺境内に、「城之山桜」と呼ばれる樹齢300年のしだれ桜があります。今年のしだれ桜まつりは、昨年より2日遅い3月29日、小雨のなかでの開催となりました。桜の花は四〜五分程度咲いており、市内外から花見客が訪れ、流れ落ちる滝のように咲いたしだれ桜を傍で見た、カメラを向け写真撮影をしたり、それぞれの楽しみ方で桜を眺めていました。